



再開される未来会館周辺の駐車場が拡充されます

平成23年度から休止している、岐阜メモリアルセンター西側の県未来会館は、「文化施設」として長良川ホールや文化芸術県民ギャラリー等が、「運転教育施設」として運転免許更新等の機能を岐阜市三田洞から移転して、平成27年9月下旬の再開を目指しています。私はこの未来会館の再開に合わせ、周辺道路の渋滞緩和のため、さらなる駐車場の確保について質問をしました。

これに対し県は、現在メモリアルセンター周辺に約1600台分の駐車スペースを確保しているが、大型イベント等の開催時には周辺道路の渋滞などが発生していることから、未来会館西側の岐阜高等技能専門学校跡地に、本年度約180台分の駐車スペースの整備を行い、未来会館再開後には、既設の会館駐車場約150台分と合わせ、岐阜メモリアルセンター周辺に、合わせて約1930台分の駐車スペースを確保する予定であること。また再整備中の岐阜市鷺山地区の福祉ゾーンは、必要となる約390台分の駐車スペースを全てゾーン内で確保するよう検討を進めているとの答弁がありました。

岐阜県中小企業支援施策利用ガイドブックができました

中小企業者の方が利用できる支援施策を紹介するガイドブック(岐阜県版)が、岐阜県HPに掲載されています。本書は、主に中小企業者の方が中小企業支援施策を利用する際の手引き書として、県や県の外郭団体等が実施している主な施策の概要を紹介したものです。

「資金を借りたい」「新分野に進出したい」「専門家に相談したい」など、利用する方のニーズに合わせて支援施策を探すことができます。巻頭の「インデックス(支援制度、利用者ニーズの分類別)」により、ニーズにあわせた支援施策を探して下さい。

ご覧になる場合は、[岐阜県HP > 産業・雇用 > 企業立地・企業支援 > 中小企業支援 > 中小企業施策利用ガイドブック](#) の順にクリックして下さい。



水野よしちか HPも是非 ご覧下さい。



ご意見・ご要望・ご相談 お寄せ下さい

行政への要望や生活相談など、お気軽にお寄せ下さい。法律相談のご紹介もします。

TEL/FAX) 058-215-8195
E-MAIL) yoshmzn@gmail.com



朝の街頭演説実施中!

以下の場所で、街頭演説を実施しています。見かけたら声を掛けて頂ければ幸いです。

- 月曜日……国道256号線と環状線の「福光東2東」交差点 AM8:00~
- 火曜日……マーサ21前の「正木古川東」交差点 AM8:00~
- 木曜日……忠節橋を南進。西野町交差点 AM8:00~
七郷小学校北側の交差点 PM5:00~
- 金曜日……西 岐 阜 駅 前 AM7:30~



恵那市 奥矢作森林塾にて

ごあいさつ

暑い日が続きますが、皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。消費増税前の駆け込み需要の反動減により、県内の景気は足踏み状態になっています。中小・小規模企業が多い岐阜県においては、「岐阜県成長・雇用戦略」関連予算の本格的な執行により、県内景気を少しでも向上させるとともに、先行きが見通せる事業展開ができるよう、皆様のご意見ご要望を伺いながら、国会議員とも連携し取り組んでいく所存です。私は今年度、県議会で下記の立場で活動を行ってまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

- 岐阜県議会公明党 幹事長
- 企画経済委員会 委員
- 地方分権・行財政改革対策特別委員会 委員

岐阜県議会議員 水野吉近

県強靱化推進本部設置へ

私は7月3日、岐阜県議会定例会の代表質問で、県内でいかなる大規模自然災害が発生しても、「起きてはならない最悪の事態」に陥らないよう、発生前の平時から取り組むべき対応策をまとめる「国土強靱化地域計画」の策定推進について質問しました。

古田隆知事からは、①計画は本年度中を目途に策定する②知事を本部長とする「県強靱化推進本部」を7月中にも設置して、全庁体制で計画策定に取り組む③交通・物流、エネルギー、情報通信、医療、ライフライン、市町村、自治会関係者などで構成する「県強靱化有識者会議」を設けるなど、具体的な答弁がありました。

国土強靱化地域計画策定のメリットは、岐阜県が直面する災害等の様々なリスクに対して、本県は現在どこに問題があるのか、どこが弱点かといった脆弱性を評価し、これに対する強靱化施策を、数値目標を示しながら重点化、優先順位付けして明らかにし、最悪の事態が起こっても被害を最小限にすることにあります。

岐阜県地域防災計画とあわせ、国土強靱化地域計画の策定・推進をいち早く進め、安全安心の県土づくりを一層推進していかなければいけません。



県議会企画経済委員会の県内視察を行いました

私の所属する企画経済委員会では、以下の視察を行いました。

■5月27日

- 安八町…浅野燃糸(株)(経済産業大臣賞受賞「エアーかおる」の製造工程)
 - 大垣市…(有)大橋量器(枞を活用した商品開発や海外展開の取り組み)
- IAMAS(情報科学芸術大学院大学)、ソフトピアジャパンの取り組み
独特の商品開発等により、厳しい経営環境の中にあっても事業を成長させてきた企業、またそれを支援する官学の取り組み内容について説明を頂き、担当の方々との意見交換を行いました。



■7月24日~25日

- 瑞浪市…東濃地科学センター超深地層研究所(放射性廃棄物地層処分の研究開発)
- ※この地に放射性廃棄物を処分するための研究施設ではありません。
- 恵那市…NPO法人奥矢作森林塾(空き家の再生による移住定住の取組みを推進)
- 多治見市…トヨタ自動車(株)多治見サービスセンター(サービススタッフの研修施設)
- 御嵩町…亜炭鉱廃坑(廃坑跡地が起因する地表面の陥没等対策の取組み)

世界における放射性廃棄物の地層処分の現状や課題、移住定住の推進で成果を上げた要因や今後の課題、岐阜県内に大企業を誘致するための課題、亜炭鉱廃坑跡地の防災工事の課題などについて視察し、担当の方との意見交換を行いました。



(上)東濃地科学センター超深地層研究所
(右)亜炭鉱廃坑への地下通路入口

